

7. 病院群の構成等

様式A-10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：川崎市立井田病院（神奈川県）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
神奈川県	川崎南部	川崎市立井田病院 (病院施設番号:030274)		神奈川県	川崎南部		川崎市立川崎病院 (病院施設番号: 030271)		北海道	根室		町立中標津病院 (病院施設番号:034850)		川崎市立井田病院初期臨床研修プログラム	5
				神奈川県	川崎北部		川崎市立多摩病院 (病院施設番号:060045)		神奈川県	横浜北部		日横クリニック (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		神奈川県	川崎南部		亀谷クリニック (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		神奈川県	川崎北部		上杉クリニック (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		神奈川県	川崎北部		しまむらクリニック (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

川崎市と友好都市である中標津町が運営する町立中標津病院は、いわゆる「へき地」とされる地域に所在し、根室管内唯一のへき地拠点病院に指定されている。全ての診療科の医師が小児科を含めたあらゆる救急患者に対してプライマリ・ケアを行っており、医師が患者を全人的に診ることができる基本的な診療能力の修得や医師としての資質の向上を図るためには、医師としての基盤形成の時期に同病院におけるへき地医療を経験することは、極めて有意義であることから研修派遣を実施する。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。